

2023年1月17日(火)17:00～CRTスタジオで収録

「英語」大学共通テスト 2023年1月14日(土)実施の「英語リーディング」

入試に向けて考える

開倫塾

塾長 林明夫

Q1：どのような問題が出題されましたか

- A：(1)長めの文章 1～3 ページの文章を読んで、英語で書いてある質問に答える選択肢の英文の中からふさわしい英文をえらぶ
 (2)35 ページの英文を 80 分で読む
 (3)「1 ページ 2～3 分」
 ことが求められる試験でした



Q2：どのような対策をとったらよいのですか<対策(1)>

- A：(1)学校の授業で基礎を学ぶ
 (2)そして **文法** + **語彙** をきっちり身につける
 (3)「定期テスト」で教科書内容を「すみからすみまで覚える」

Q3：英検も役に立つのでしょうか<英検の活用>

- A：(1)英検を5級からスタートして2級まで合格することをおすすめします

- ①「5級」
- ②「4級」
- ③「3級」
- ④「準2級」
- ⑤「2級」



- (2)小学生、中学生のときから半年から1年かけて、「英検」を1級ずつ取得
 (3)そのときに、過去もに出た問題を10年分ずつ丁寧に解く
 ○「1年3回×10年＝30回」

Q4：どのように英検を学習したらよいのですか<英検問題の学習方法(1)>

- A：(1)問題を解き終わったら答え合わせをする
 (2)できた・できなかったで一喜一憂しない
 (3)本文と設問、選択肢の英文を声を出して読んでみる



Q 5 : どのように英検を学習したらよいのですか<英検問題の学習方法(II)>

- A : (1)読み方や意味がわからない語句があったら気持ちが悪いと思い、辞書で調べる
(2)調べた内容、「発音記号」と「語句の意味」を「意味調べノート」に書き写す
(3)その場で「音読練習」「書き取り練習」をし、覚える



Q 6 : どのように英検で学習したらよいのですか<英検問題の学習方法(III)>

- A : (1)一問ずつこのように勉強する
(2)そして、全部意味がわかったら「スラスラよく読めるようになるまで」「問題文」「設問」「選択肢」「解説」「解答」を「音読練習」「書き取り練習」をする
(3)①このようにして、1つの級ごとに10年分×年3回、30回
②過去問を「ノート」に解く
③間違えた問題は必ずやり直す



Q 7 : 大量の英文を速いスピードで読む方法を身に着けるのに一番よい方法は何ですか

A : 英字新聞を活用して読解力つむめことです

- (1)英検準2級に合格したら
①「JAPAN NEWS(英文読売)」
②英検2級に合格したら「JAPAN TIMES」
③慣れてかきら「New York Times」
(2)英字新聞を1日1時間以上辞書なしで読む
*一面から読む(ポソポソ声を出しながら音読)
(3)気になる記事を切り抜き、辞書を用いて徹底的に精読「意味調べ」「音読練習」「書き取り練習」
ではがんばってください

